



JFRL 情報宅配

* 今月のトピックス *



弊財団は、これまで食品・医薬品分野で培ってきた分析技術を応用し、新たに「ブラックマス（二次電池リサイクル原料）」の受託を開始いたしました。新たな領域への挑戦を通じて、お客様とともに資源循環の未来に貢献してまいります。

◆ブラックマスとは

リチウムイオン電池等の二次電池のリサイクルプロセスで回収される黒色の粉状物質です。見かけはただの黒い粉ですが、その中には有価金属であるレアメタル（リチウム、ニッケル、コバルト、マンガンなど）が含まれています。二次電池の需要が高まる中で、資源の循環利用も求められており、精錬技術を用いて有価金属が抽出・再生され、新たな電池の原料として活用されています。

◆分析対象元素（一例）

リチウム、ニッケル、コバルト、マンガン、アルミニウム、炭素、フッ素など。
その他、主成分分析から微量分析までご相談を承っております。

◆分析試験料金及び納期

お問い合わせください。
分析方法、定量下限などお客様のご要望に沿ったご提案をさせていただきます。

ブラックマス分析チーム

メール：blackmass_team@jfrl.or.jp

◆展示会出展のお知らせ

【BATTERY JAPAN ～二次電池展～】

会期：2026 年 9 月 9 日(水)～11 日(金)

会場：幕張メッセ（小間番号：E27-34）

[JFRL（一般財団法人日本食品分析センター）- 出展社詳細](#)



ブラックマス
分析チームのロゴを
作成しました

二次電池の「リサイクル(循環)」とブラックマスに含まれる「レアメタルの輝き」を表現したデザインです。
私たちが誇る分析技術で、資源循環の未来を支えていく決意を込めています。
新しいロゴとともに、JFRLのブラックマス分析をよろしくお願いいたします。

◎来月のトピックスは成績書の「連続帳票様式」導入に関するご案内の予定です。

（緊急ご案内がある場合、トピックスは予告から変更の場合がございます。）

※行政情報※

* 農林水産省 * (<https://www.maff.go.jp/>)

1. [事業系食品ロス量（2024 年度推計値）を公表]（2026 年 6 月 30 日 新事業・食品産業部外食・食

- 文化課食品ロス・リサイクル対策室) <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/recycle/260630.html>
2. [食品安全マネジメント認証取得相談窓口について] (2026 年 7 月 1 日 新事業・食品産業部食品製造課原材料調達・品質管理改善室) <https://www.maff.go.jp/j/press/shokuhin/kigyo/260701.html>
 3. [森業アワード創設！7 月 7 日から募集開始！] (2026 年 7 月 7 日 森林整備部森林利用課) https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sin_riyou/260707.html
 4. [「日本茶」をはじめとする 3 産品を、地理的表示 (GI) として登録] (2026 年 7 月 10 日 輸出・国際局知的財産課) https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chizai/260710.html

*** 厚生労働省 * (<https://www.mhlw.go.jp/>)**

1. [抗菌薬等医薬品備蓄体制整備事業 実施事業者の公募について (2 次公募)] (2026 年 6 月 29 日 医政局医薬産業振興・医療情報企画課) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_74146.html
2. [第 12 回厚生科学審議会食品衛生監視部会 配付資料] (2026 年 7 月 1 日 食品監視安全課) https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_73924.html

*** 内閣府 食品安全委員会 * (<https://www.fsc.go.jp/>)**

1. [第 60 回器具・容器包装専門調査会 会議資料] (2026 年 6 月 29 日) <https://www.fsc.go.jp/fsciis/meetingMaterial/show/kai20260629ky1>

*** 消費者庁 * (<https://www.caa.go.jp/>)**

1. [食品表示の適正化に向けた夏期一斉取締りについて] (2026 年 6 月 25 日 食費表示課 食品表示対策室) <https://www.caa.go.jp/notice/entry/046614/>
2. [家庭用品品質表示法の運用状況] (2026 年 6 月 26 日 表示対策課) https://www.caa.go.jp/policies/policy/representation/household_goods/information/operation
3. [食品表示基準の一部を改正する内閣府令(案)に関する意見募集について] (2026 年 7 月 1 日 食品表示課) <https://www.caa.go.jp/notice/entry/046303/>
4. [食品、添加物等の規格基準の一部を改正する告示について] (2026 年 7 月 3 日 消費者庁次長)
以下の品目について、食品中の残留基準値が改正されました。
農薬アフィドピロペン、農薬グルホシネート、動物用医薬品ジニトルミド、農薬フェリムゾン、農薬ペントキサゾン及び農薬メピコートクロリド
https://www.caa.go.jp/policies/policy/standards_evaluation/pesticide_residues/notice/assets/standards_cms208_260703_01.pdf
5. [令和 8 年度第 1 回食品衛生基準審議会新開発食品調査部会遺伝子組換え食品等調査会] (2026 年 7 月 9 日開催 食品衛生基準審査課 新開発食品保健対策室) https://www.caa.go.jp/policies/council/fssc/meeting_materials/review_meeting_003/046801.html

☆お知らせ☆

<講演会を開催します>

- ①仙台 2026 年 9 月 8 日(火) 会場：エル・パーク仙台(仙台市青葉区) セミナーホール 1・2
テーマ ①油脂の劣化メカニズム ②日本食品分析センターの品質保証について
詳しくは <https://www.jfirl.or.jp/storage/file/20260908se.pdf> をご覧ください。

- ②東京 2026 年 10 月 8 日(木) 会場：渋谷区総合文化センター大和田 伝承ホール
基調講演は消費者庁より講師をお招きし、食品表示基準(栄養表示)の概要と包装前面表示導入の状況について解説していただきます。弊財団からは食品の二次機能とアレルギーを取り上げます。
参加お申込のご案内は 8 月 7 日頃を予定しています。

<国際フロンティア産業メッセ 2026 に出展いたします>

開催日：2026 年 9 月 3 日～4 日、会場：神戸国際展示場 2 号館 1 階 (ブース：D-03)

◎プレゼンテーション開催情報(聴講無料・事前申込不要) 9 月 3 日(木) 16:00～16:15

特設会場 C (2 号館 1 階) タイトル：包装材の PFAS 規制を攻略！総フッ素でスクリーニング